

四月十日 午後三時より向は

一日は社参の今日也 津波の如く 成り代り

一日は社参の今日也 津波の如く 成り代り

歴史講座

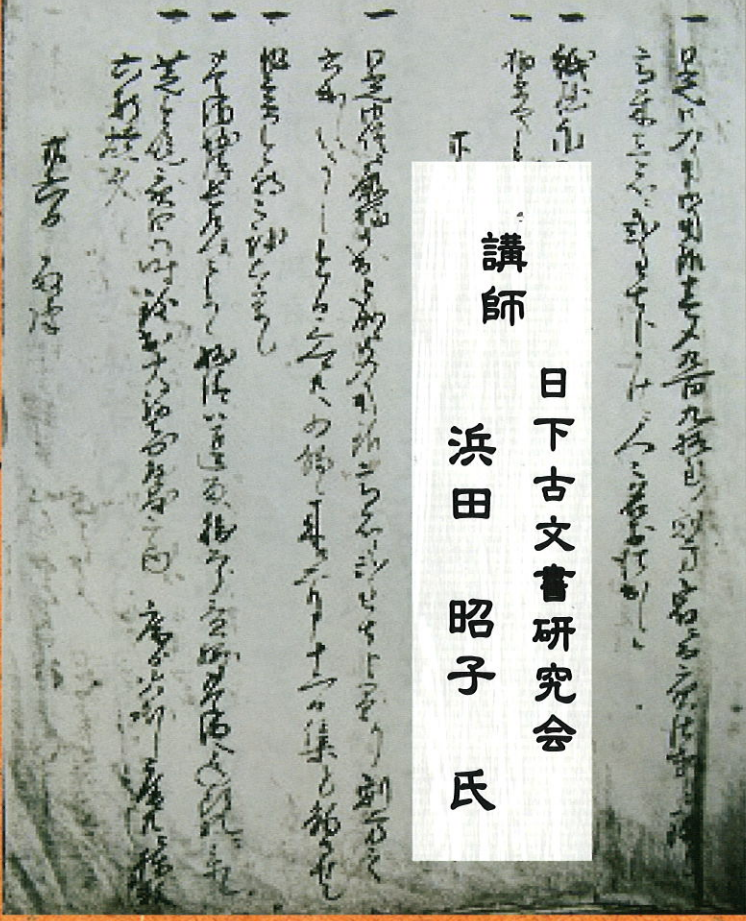
『日下村森家庄屋日記』から村の暮らし

八代將軍吉宗の日光社参

講師

日下古文書研究会

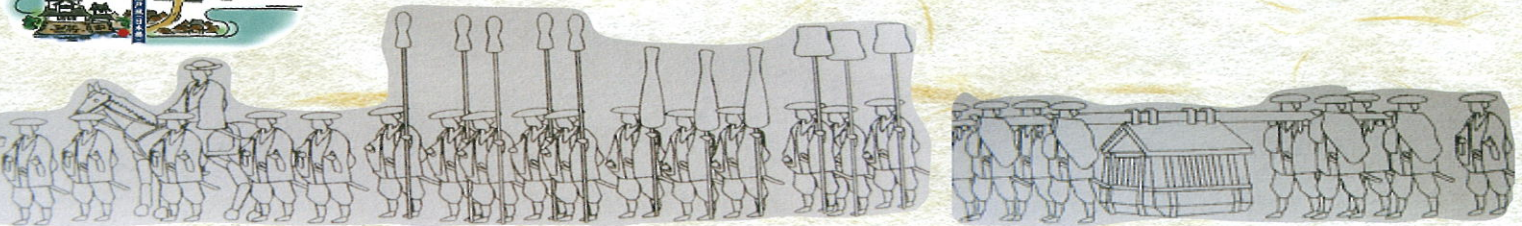
浜田 昭子 氏



日光社参とは
江戸時代、將軍家が徳川家康の命日（旧暦四月十七日）に合わせて日光東照宮へ参拝する行事。大老・老中をはじめとする幕閣や大名や旗本、御家人たら総勢数十万人の行列に農民に対しては輸送に必要な人馬の徴発や各地での警備、犯罪人に対する恩赦の実施を行うなど国を挙げての国家的イベントであった。

享保十三年（一七二八）四月十三日、八代將軍徳川吉宗は六十五年ぶりの日光社参を行った。日下村でも御用銀が課せられ、さらに領主である本多豊前守正矩が祭礼奉行に命じられた。

この一大イベントに庄屋長右衛門や日下村の農民たちは…



平成28年10月30日（日）13時30分～15時30分

定員：40名（申込先着順）

申込方法：お電話 または HP お問い合わせフォームより

参加費：無料

※参加申込受付開始：10月1日（日）9時30分から

主催／お問い合わせ

旧河澄家

（東大阪市指定文化財）

住所 大阪府東大阪市日下町7丁目6-39

TEL & FAX 072-984-1640

休館日 月曜日（祝日の場合は翌日）

HP <http://www.kyu-kawazumike.jp>

指定管理者 株式会社 アスウェル（TEL 072-939-7861）

交通アクセス

- 近鉄奈良線「石切駅」又は 近鉄けいはんな線「新石切駅」より 徒歩約20分
 - 近鉄奈良線「瓢箪山駅」又は 近鉄けいはんな線「新石切駅」より
 - 近鉄バス『四條畷行』又は『住道駅前行』乗車「南日下」バス停下車 徒歩約15分
- ※交通アクセスの詳細は、旧河澄家ウェブサイトにてご確認ください。

